

# OKINO NEWS

夏～秋

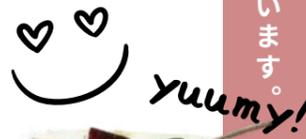
# シン・オキノハラ

季刊誌  
10月号



## SWEETS MENU

- 7月  
水無月風ゼリー  
コーヒーゼリーケーキ
- 8月  
世界に一つだけのおんみつ  
喫茶店風ゼリーボンチ
- 9月  
お月見ゼリー  
スープバーオキノ



暑い日が続きましたので、涼しく過ごしていただけるようゼリー系のおやつを中心に作成しました。「おやつから季節を感じていただく」を大切に、月に二回ほど栄養士による手作りおやつを企画しています。

## 栄養士だより



9月18日 敬老の日

### おしながき

- ・秋のきのこご飯
- ・刺身
- ・大根とグリーンピースのそぼろ煮
- ・れんこんとひじきの黒胡麻サラダ
- ・味噌汁

【おやつ】紅白饅頭



8/23

童夢の館どむどむさんとの交流会の様子



## 医務だより

美味しいものがたくさんあるこの季節、心も身体も元気に過ごしたいものです。夏の間の冷房や冷たい飲食物の摂取で自律神経が乱れることに加え、寒暖差による低気圧の影響で「夏バテ」ならぬ「秋バテ」になる方がふえています。

### ～秋の養生～

- 1.前半は暑さ、後半は寒さのケアを
- 2.乾燥の季節、肌の保湿ケアを徹底する
- 3.早寝、早起きを心がける
- 4.物悲しくなるので、自分の気持ちに寛大に



### インフルエンザ予防接種のシーズン到来!

ワクチンは接種して2週間以上たたないと効果が現れないので流行期の前に済ませられるとよいですね。



OKINOHARA

社会福祉法人 日野友愛会 沖野原  
住所：滋賀県東近江市沖野3丁目10-13  
TEL：0748-22-7555

「シン・オキノハラ」は年4回  
(1月・4月・7月・10月)発行の季刊誌です。  
今後ともよろしくお願い致します。



HINOYUAIKAI\_OKINOHARA

## 施設長からのご挨拶

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また前年度末にはショートステイサービスを縮小、体制変更などご迷惑をおかけしたこと心よりお詫び申し上げます。現在は各部署の体制も落ち着き、また4月に増床した特養も現在2ユニット目まで稼働しており、このまま緩やかに満床まで運営できればと思っております。

また沖野原として初めての施設全体での広報誌作成と配布となりますが、年4回。10月、1月、4月、7月発行となります。施設での取り組みや介護業界の近況報告、各部署からのお知らせ、医務便りなどをお伝えしていきます。最近の話ですと法人内の彦根で運営している「千松の郷」がICT機器導入の事例として第一法規から「ICT導入から始める介護施設のDX入門ガイド」に掲載されました。これからは今まで以上に労働者人口が減少していきます。その時にどのように対処していくか?という内容となっております。コロナ禍を経過して県内の施設でもコロナ前に戻る努力をされる一方、経営状態が厳しくなっている話も耳にします。小規模施設であれば年内に倒産、事業撤退される話も!このような近況報告もお伝えしながら今後も進めていきたいと思っております。



# デイサービス



9月18日（月）は敬老の日。  
 沖野原デイサービスでも“敬老祝賀会”を行いました。  
 昼食には松花堂弁当を食べて頂き、ゲームや職員による出し物を見て頂きました。特にソーラン節は何カ月も前から練習をしてきました。日々、ご利用者様と一緒に、私たち職員も笑顔で過ごしていきたいと思っています。



ショートステイではご利用者様に対して楽しく明るく過ごして頂けるように職員一同対応させて頂いております。  
 全体レクリエーションで体操、運動会の雰囲気玉入れや輪投げ、ボーリング、ボール回しなどを楽しく取り組んで頂けるように実施しています。  
 また利用者様によっては家事でされていたお皿洗いや洗濯、お米を研ぐなど職員からお願いしお手伝いをして頂いております。



# ショートステイ



今年は特に暑い夏でしたが、グループホームの皆様は元気にお過ごしてました。  
 流しそうめん、夏祭り、花火大会等多くの行事を楽しまれました。また、畑の枝豆を全員で収穫して、枝豆パーティーをしたり、豆ご飯にして美味しくいただきました。9月18日はささやかですが長寿のお祝いをさせて頂いております。



# グループホーム



小規模多機能は通いを中心として、訪問、泊まりのサービスを組み合わせて臨機応変、また柔軟にサービスを提供させていただき事業所です。通いサービスでは毎月様々な行事やレクリエーションを通じて四季を感じて頂き、楽しく落ち着いて過ごしていただけるよう努めています。  
 介護でお困りのことがあれば、気軽にご相談ください。



# 小規模多機能



# 特養

特養ではこの4月より、既存部30床に加えて50床の増床部の稼働が開始しました。半年が経過し、徐々に新しい入居者様・職員も加わりながら共に生活をしています。楽しみを持って、食欲・芸術・読書・スポーツ...それぞれの入居者様らしく、色々な秋を過ごしています。

